

SYSTEM OF A DOWN Toxicity

"SYSTEM OF A DOWN"というロックバンドをご存知だろうか。アルメニア系アメリカ人という独特なルーツを持つ4人で構成されており、世界中で高く評価されている。世界トータル・セールス1,300万枚超のこのアルバム"Toxicity"の紹介とあわせて、このバンドの魅力をできるだけ伝えたい。

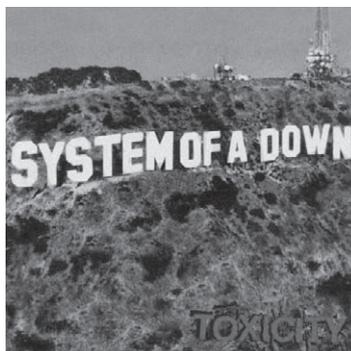


作る曲の幅が広く、かつ個々の曲がきちんと作りこまれているのがこのバンドの特徴だ。1曲の中でも複雑な構成があり、「Chop Suey!」は、中東の民族音楽のような雰囲気をもたせつつ、最後のメロディーではピアノも加わり、「泣けるロック」とでもいべき感動的な曲になっている。逆に、「X」や「Bounce」のような、スピード感のある激しい曲や、「Forest」のようなフラメンコ風のリズムが面白い曲など、アルバムを通して飽きることがない。なお、全曲通してメロディーは聴きやすく、ロックを普段聴かない人でもなじみやすいといわれる。

このバンドに関しては歌詞にも注目してほしい。英語だからといって歌詞を理解しないのはもったいない。歌詞のテーマが独特で、1曲目の「Prison Song」でいきなりドラッグが蔓延したアメリカ社会を歌っている。5,6曲目では、アルメニア民族虐殺の悲劇を思わせる内容など、政治的・社会的テーマを扱った「重たい」歌が多いのである。それでいて若者ウケがいいのだから、ただものではない。韻を踏んだり語感の似たものを組み合わせたりと、ラップ的な要素があり、歌っていて楽しい歌詞に仕上がっているのが魅力だ。

初めて聴く人に特にオススメしたい曲は、「Toxicity」と「Aerials」である。前者は曲調がめまぐるしく変わりつつもどこか哀愁が漂う曲、後者はテンポが遅めの雄大な曲調で、歌詞もそれぞれ深い内容だ。この2曲はミュージック・ビデオも非常にいい仕上がりなので、公式サイトなどで見てほしい。

普通のロックバンドではありえない、さまざまな味わい深さを持ったこのバンド。「違ったジャンルの音楽にも手を出してみたい」という人は、ぜひ聴いてもらいたい。(二階堂)



Song List	
1. Prison Song	8. Johnny*
2. Needles	9. Forest
3. Deer Dance	10. Atwa
4. Jet Pilot	11. Science
5. X	12. Shimmy
6. Chop Suey!	13. Toxicity
7. Bounce	14. Psycho
	15. Aerials

*: Bonus Track
Label: Sony International
Price: 2,520 Yen (Including Tax)

参考にさせていただいたサイト:

▼SYSTEM OF A DOWNの公式サイト (英語)
<http://systemofadown.com/>

▼「弱い文明」。彼らの曲と歌詞について優れた考察と訳詞が載っている
http://civil-faible.hp.infoseek.co.jp/14__SOAD_index.htm

はみだし
すてーじ

どうやったら1限目にできるんですか?
やさしく起こして下さい。
⇒早く起きてやさしく起こす役になってあげてください。

(理・1 みみお)
(農・3 かほ)
(万事解決;編)